

アスポートと数学

高四十一回（平成元年卒）

山口 和範氏

アスポート（生活困窮世帯の子への学習支援）に参画している。毎週火曜夜、市民福祉センターで中学生に数学を教えている。数学は高二の時に捨ててしまったが、中学レベルまでなら川高生は神童（笑）。とは言え、思い出しながら因数分解や図形問題に共に四苦八苦している。そして勉強だけでなく、人生で大切なことも教えている。時はAIの時代、仕事においても統計ソフトでデータを駆使していくためには数学の知識を要することから、「五十にして公文を始める」。